

平成25年度事業報告

本県の水と緑に恵まれた快適な環境を次世代に継承していくため、県民やNPO法人・団体、学校、企業、行政等との連携・情報の共有化を図り、協働して環境保全活動の普及啓発に努めた。特に、県民一人ひとりに、CO₂の排出削減につながる実践的な行動を起こしていただくことを目指して各般の事業を展開した。

具体的には、環境とやま県民会議やみんなできれいにせんまいけ大作戦などの「県民運動等の推進」やNPO法人、企業、団体等が連携する「環境ネットワーク形成事業」等を実施する『協働推進事業』。

とやま環境チャレンジ10事業や自然解説事業など学校や地域社会等において環境に対する理解を深めるための『環境教育推進事業』。

環境フェアなどの啓発イベント等実施事業やエコドライブ推進事業、ホームページやエコノワとやま等により情報発信をする『普及・啓発事業』。

地球温暖化防止活動推進員の活動支援、うちエコ診断事業、住宅用太陽光発電システム導入促進補助事業、燃費管理支援サイト普及促進事業などを行う、『地球温暖化防止活動推進センター事業』など、幅広い事業を展開した。

また、環境経営マネジメントシステムを推進するため、『エコアクション21地域事務局事業』として、制度の普及・啓発、認証・登録の促進を図った。

この他、平成25年4月1日からは、公益財団法人に移行し、これまで以上に公益事業を意識して事業展開しているところである。

1. 協働推進事業

県民やNPO法人・団体、企業、行政等が幅広く連携し、環境保全活動を協働して展開する基盤として、環境ネットワークの形成とその拡大に努めた。

(1) 県民運動等の推進

循環型・低炭素社会の構築をめざし、県民・企業・行政が一体となった県民総ぐるみの運動を展開した。

① 環境とやま県民会議総会の開催

エコライフスタイルを県民総ぐるみで推進することを目指した総会となった。

- ・開催日 平成25年6月22日(土)(環境月間期間中)
- ・場所 富山電気ビルディング 大ホール
- ・内容 活動実績、活動方針の報告等
- ・出席者 構成団体 約100名

② 富山県県土美化推進県民会議総会の開催

うるおいとやすらぎのある住みよい郷土をつくるため、県民総ぐるみの「県土美化推進運動」を展開するとした総会となった。

- ・開催日 平成25年4月25日(木)
- ・場所 サンシップとやま 福祉ホール
- ・内容 活動報告、活動方針の決定、県土美化推進功労者の表彰等
- ・出席者 構成団体 約36名

③ 富山県ごみゼロ推進県民大会の開催

大会を通じて、ごみゼロ・リサイクル推進の普及・発展に寄与した。

- ・開催日 平成25年10月20日(土)(3R推進月間期間中)

- ・開催場所 「とやま環境フェア 2013」会場
- ・内 容 功労者表彰、活動報告、講演会等
- ・参加者 一般県民等 約 200 名

④ 「みんなできれいにせんまいけ大作戦」の展開

富山県の貴重な財産である美しい海岸を保全するため、県民、事業者、行政が連携して海岸美化活動を実施した。

- ・キャンペーン期間 平成 25 年 6 月 1 日～ 9 月 30 日
- ・県下一斉統一行動日 平成 25 年 7 月 7 日
- ・内 容 富山県の美しい海岸を保全するため、沿岸市町及び上流エリアの市町村・関係団体等と連携して海岸の清掃美化活動を実施。

< 15 市町村の活動概要 >

市町村名	実施日時	活動地域	参加人数	ごみ回収量 (kg)
朝日町	7 月 14 日(日)	町内の海岸、道路、公園等	4,337 人	可燃ごみ 3,390 不燃ごみ 1,450
入善町	7 月 7 日(日) 8 月 4 日(日)	町内全域 芦崎さわやか海岸	8,708 人	可燃ごみ 13,000
黒部市	7 月 7 日(日)	荒俣海岸	500 人	可燃ごみ 収集車 3 台 不燃ごみ 収集車 3 台
魚津市	7 月 28 日(日)	鴨川流域	約 350 人	報告なし
滑川市	7 月 28 日(日)	高塚海岸～海浜公園、早月川河口	約 400 人	可燃ごみ 不燃ごみ
上市町	6 月 16 日(日)	町内全域	延べ 920 人	報告なし
立山町	7 月 14 日(日)	常願寺川公園周辺	150 人	可燃ごみ 90L 7 袋 不燃ごみ 45L 1 袋 90L 3 袋
舟橋村	8 月 4 日(日)	村内全域	約 500 人	可燃ごみ 3,700 不燃ごみ 100
富山市	7 月 7 日(日)	富山市海岸一帯(打出から 水橋朝日町まで)	約 5,000 人	ごみ合計 17,620
射水市	7 月 7 日(日)	海老江・足洗・六渡寺の海岸	2,180 人	可燃ごみ 不燃ごみ 6,100
高岡市	7 月 7 日(日)	国分浜一帯・雨晴海岸一帯	約 4,900 人	可燃ごみ 不燃ごみ 31,500
氷見市	7 月 7 日(日)	市内全域の海岸・道路・河川等	12,000 人	可燃ごみ 4,260 不燃ごみ 2,010
砺波市	6 月 2 日(日)、 6 月 3 日(月)	庄川観光祭会場周辺・河川敷	130 人	可燃ごみ 不燃ごみ 400
南砺市	5 月 25 日(土)～ 6 月 30 日(日)	南砺市全域	987 人	報告なし
小矢部市	6 月 23 日(日)、 8 月 25 日(日)	小矢部川河川公園	120 人	可燃ごみ 100 袋
合計	約 41,000 人の参加 (可燃ごみ、不燃ごみ合わせ、約 83,530 kg+ごみ袋 100 袋余+収集車 6 台)			

⑤ 一団体一宣言の推進

- ・対 象 環境とやま県民会議構成団体 117 団体
- ・内 容 団体毎に、温室効果ガスの排出削減につながる活動を宣言し、率先行動を実施。

(2) 環境ネットワーク形成事業

「エコノワとやま」を活用するとともに、県民、NPO法人、企業、行政等と連携した環境保全活動主体のネットワーク化や事業の協働化に取り組んだ。

① 企業等環境保全活動支援事業の推進

ア 企業とNPO法人等の交流会の開催

- ・開催日 平成26年2月12日
- ・内容 意見交換会の開催、協働事業の検討
- ・参加者 企業等の環境部門の実務責任者等

イ 出前講座の実施

環境保全意識の高揚、知識の普及啓発及び将来の指導者育成を図るため、学校、団体等の要請に応じ、環境保全活動の専門家や地球温暖化防止活動推進員などを講師として派遣した。

② 市町村との環境パートナーシップ事業の推進

ア 市環境政策担当課長会議の開催

- ・開催日 平成25年8月30日
- ・場所 サンシップとやま
- ・内容 エコライフ・イベント、環境保全事業等に関する協議、情報交換
エコアクション21について説明等
- ・参加者 県内10市環境政策担当課長等

イ エコライフ・イベントへの支援と参加

地域でのエコライフへの取組みを推進するため、県内10市のエコライフ・イベントへの支援と普及啓発活動を行った。

③ 豊かな地下水保全・涵養事業

本県の豊かで清らかな地下水を県民共有の貴重な財産として、将来にわたり守り育てていくため「地下水の保全と創水」に取り組んだ。

- ・地下水の守り人による消雪設備のパトロール
期間：12月～2月
活動内容：公道における不必要な散水調査
揚水量の削減
活動報告会、活動の拡充及び拡大 等

④ とやま川の健やかさ調査事業

(一財)富山・水・文化の財団と連携して、夏休み期間に、県内の2河川において、水質、水生生物、水辺など川の健やかさを調査し、水環境保全団体や小中学校等の環境保全活動を支援した。

- ・実施日 平成25年8月20、27日
- ・場所 庄川、黒部川
- ・内容 指導者による講習会の開催、水辺調査等の実施

⑤ 環境保全相談室の運営事業

環境保全相談室を設置し、環境保全活動・環境教育の具体的な行動を促すため、ごみ減量化やリサイクル等に関する相談に応じるとともに、情報提供や活動支援等を行った。(平成26年2月末現在)

- ・ 相談対応業務 県・市町村の環境施策に関すること等
- ・ 情報提供業務 環境法令に関すること等
- ・ 活動支援業務 環境保全活動のノウハウ提供、アドバイザー・講師の紹介等

ア 相談の件数及び相談者

個人	企業	団体	行政	教育機関	報道機関	計
171件	102件	93件	53件	27件	10件	456件

イ 相談内容等

内 容	件数
財団の事業に関するもの	385件
環境保全団体・NPOに関するもの	7件
環境関連の企業商品に関するもの	4件
環境に関する講師など個人に関するもの	15件
県、市町村の施策など行政に関するもの	6件
環境法令に関するもの	7件
住宅用太陽光発電システム補助に関するもの	32件
計	456件

⑥ 環境保全活動助成事業

環境保全推進活動事業補助金による活動支援するものであるが、申請はなかった。

- ・ 補助対象事業 環境保全推進活動事業(普及啓発事業を含む。)
- ・ 補助率 1/3以内
- ・ 補助対象経費 活動に要する経費
(ただし、参加費、販売収入は補助対象外)
- ・ 補助限度額 上限10万円/団体

⑦ 環境保全活動活性化事業(収益事業)

環境保全活動を活性化し、企業等の取組みを支援するため、「平成26年版環境関係法規の手引」を作成し、有償頒布する。(平成26年3月頒布予定)
H25版 114冊有償頒布

⑧ 行事等への後援・協賛

参考資料1のとおり

⑨ 環境保全活動機材等の貸与

10市が実施するイベントや地球温暖化防止活動推進員が活動する際に貸し出した。

2. 環境教育推進事業

環境保全活動の継続と拡大を図るため、学校や地域社会で環境保全に対する理解を深め、取組意欲を高める環境教育を推進、支援した。

(1) とやま環境チャレンジ10事業

- ・内 容 小学4年生(10歳)の児童が家庭における10の取組みを設定し、10週間実践することにより、児童と家族の環境保全意識を高めた。地球温暖化防止活動推進員が担当した。
- ・実施校数 県内全市町村の68校
- ・参加児童数 3,297名

(2) こどもエコクラブの育成

- ・こどもエコクラブ結成、登録の呼びかけ
- ・とやま環境フェアの会場において、魚津市立上中島小学校の活動を報告した。

(3) 富山県立大学環境教育地域連携推進事業(震災等緊急雇用対応事業)

職員を派遣して、県立大学において展開している全学横断的な環境教育に関し、環境教育プログラムに係る授業、課外活動の実施などにより、環境分野における当大学の取り組みを一層推進した。

- ①地域貢献事業 射水市と連携して、ひまわり大作戦を実施した。
- ②環境リテラシー教育 コーディネーターと支援員を採用し、県立大学における環境教育を推進した。

(4) 自然解説事業

① ナチュラリストによる自然解説の実施

自然保護意識の高揚を図るため、ねいの里、頼成の森、称名、立山の県内4地区に自然解説員(ナチュラリスト)を配置し自然解説を実施した。

- ・配置期間 平成25年4月27日から平成25年11月4日まで
- ・配置人数

区 分	ねいの里	頼成の森	称名地区	立山地区		計
				室堂平	弥陀ヶ原	
配置人数	82名	51名	66名	191名 (573名)	118名 (344名)	508名 (1,116名)

注) 表中の()は、配置延べ人数。

② ナチュラリスト研修会の開催

ナチュラリストを対象に、研修会等を行った。

第1回研修会(座学)

- ・開催日 平成25年4月14日(日)
- ・開催場所 サンシップとやま 福祉ホール
- ・講演 「子どもへのインタープリテーションについて」
- ・講師 独立行政法人国立青少年教育振興機構国立立山青少年自然の家 岩城 俊平氏
- ・参加者 138名

第2回研修会(現地)

- ・開催日 平成25年9月8日(日)
- ・開催場所 黒部峡谷・樺平周辺
- ・内 容 黒部峡谷・樺平周辺の自然解説について
- ・参加者 57名

第3回研修会（座学）

- ・開催日 平成25年12月1日（日）
- ・開催場所 富山県民会館
- ・講演 「山と向き合い30年と健康」
ー北アルプスで落ちるのなら富山県側に落ちろー
- ・講師 元富山県警山岳警備隊隊長 谷口 凱夫氏
- ・参加者 141名

③ 活動業務打合せ会及び反省会

ナチュラリストを対象に、活動業務打合せ会及び活動業務反省会を開催した。

ア 活動業務打合せ会

- ・開催日 平成25年4月14日（日）
- ・開催場所 サンシップとやま 福祉ホール
- ・参加者 138名

イ 活動業務反省会

- ・開催日 平成25年12月1日（日）
- ・開催場所 富山県民会館
- ・参加者 141名

④ ナチュラリストバンク事業の実施

中部山岳国立公園立山地区などを訪れる団体から自然解説の要望に応ずるためナチュラリストを紹介した。

- ・20件の紹介に対応した。

(5) 環境教育支援事業

環境保全活動の継続と拡大を図るため、学校や地域社会で環境保全に対する理解を深め、取組意欲を高める環境教育を推進、支援した。

① 環境ライブラリーの整備、ホームページによる学習支援

- ・環境教育ビデオ・DVD、環境教育図書の整備
- ・子ども向け環境ホームページ整備（リンク集）
- ・環境施策、保全活動及び企業の取り組みに関する刊行物の購入
- ・ビデオ、図書の貸し出し

貸出件数

(平成26年2月末現在)

個人	企業	団体	行政	教育機関	報道機関	計
23	4	0	0	1	0	28件

・貸出の内訳

区分	件数	貸出本(冊)数
ビデオ・DVD	28件	43本

3 普及・啓発事業

ホームページやメールマガジン、エコノワとやま等により環境保全・地球温暖化防止活動の情報を発信するとともに、新聞・テレビ・ラジオ等を通じて環境保全に関する普及啓発を行った。

また、講演会やイベント等を実施し、環境保全意識の高揚とエコライフの実践拡大を図るとともに、「エコノワとやま」で、環境保全活動の先駆的な取り組みを実践している団体・企業等を紹介した。

(1) 啓発イベント等実施事業

① エコライフ・アクト大会の開催

「環境月間」の6月に、エコライフの実践に繋がるイベントとして開催した。

- ・開催日 平成25年6月22日(土)
- ・開催場所 富山市内 富山電気ビルディング大ホール
- ・内容 表彰、講演会、エコライフの実践につながる展示 等
- ・参加者 一般県民等 約250名

② 「とやま環境フェア2013」の開催 (富山県、富山市、環境とやま県民会議と共催)

県民に循環型・低炭素社会づくりに向けた取り組み事例を紹介するとともに、節電やエコライフについて楽しみながら見聞・体験し、家庭等における実践拡大を図った。

- ・開催日 平成25年10月19日(土)、20日(日)
- ・開催場所 富山市体育文化センター
- ・来場者 一般県民等 9,700人
- ・内容 (展示・実演・体験等)

同日開催された「住まい博130」と連携し、来場者の周回促進に繋げた。

○ブース出展

52企業・団体の出展により、地球温暖化対策、環境保全に対する取り組み、エコライフ、3Rへの取り組み等の紹介のほか、関連商品の展示・実演・体験、スタンプラリー等を実施した。

当財団ブースでも、水力発電の体験やパネル展示によりエコライフの推進を呼びかけた。

○ステージイベント

富山県ごみゼロ推進県民大会【再掲】

地元パフォーマー等によるパフォーマンス披露

環境〇×クイズ 等

○とやまエコ・ストア制度オープニングセレモニー

○レジ袋削減5周年/とやまエコ・ストア制度スタート記念シンポジウム
〔会議室イベントの実施〕

- ・手作りプラネタリウム工作教室
- ・星空フォーラム

③ 富山県地球温暖化防止県民大会の開催

大会を通じて、地球温暖化防止に向け、県民一人ひとりがライフスタイルを見直すなどの具体的な行動を実践するよう促した。

- ・開催日 平成25年12月14日(地球温暖化防止月間期間中)
- ・場所 サンシップとやま
- ・内容 地球温暖化対策推進功労者等表彰

環境とやま県民会議会長表彰 1団体・1企業

とやまストップ温暖化アクト賞表彰 2個人・1団体・3事業所

環境イベント

ウォームビズファッションショー

環境活動紹介

富山テレビによる「ウォームシェア」を推進する「ぽかぽか鍋」の紹介、試食

・参加者 一般県民等 約 200 名

④ 環境関連イベントへの出展・啓発

NPO法人や団体等が実施する環境関連イベントにおいて、地球温暖化防止の普及啓発活動を展開した。

・アースデイとやま 平成 25 年 5 月 19 日(日) 富山市城址公園

・KNB大バザール 平成 25 年 7 月 7 日(日) KNB 本社前ブルーバール特設会場

(2) エコドライブ推進事業（震災等緊急雇用対応事業）

燃費管理支援サイトを活用して、エコドライブの効果を視覚的・継続的に把握することにより、エコドライブの実践・定着を目指し事業を展開した。

① 燃費管理支援サイトへの登録を働きかけた。

事業者、団体等 1,173 件（平成 26 年 2 月末現在）

② エコドライブ推進全国フォーラムの開催

開催日 平成 26 年 2 月 9 日（日）

場 所 ボルファートとやま

参加者 250 人

③ 県内外のエコドライブ推進事例の収集・整理

④ エコドライブの普及啓発事業

⑤ エコドライブ絵画コンテスト

園児等から募集 270 点

(3) 環境保全・温暖化防止活動情報発信事業

① ホームページによる情報提供

財団事業、イベント案内、環境NPO法人リンク集など環境関連情報をホームページにより提供した。

② メールマガジン「とやまエコ通信」の配信

・配信先 県民、NPO法人、企業、市町村等 425 件(平成 26 年 2 月末現在)

・配信内容 当財団の実施事業、環境関連イベント、エコアクション 21 関連情報等を月 1 回程度配信

③ 「エコノワとやま」による情報発信

県内のNPO法人等の環境保全活動に関する情報を集約・発信して環境保全活動を支援する参加型のホームページ「エコノワとやま」において、地道な活動の発掘など内容の充実を図るとともに、環境保全活動を行う企業とNPO法人・団体の相互の交流・協働の場に繋がるよう普及啓発に努めた。

・エコノワ掲載団体(平成 26 年 2 月末現在)

企業数：61 団体数：60 計 121 団体

④ (公財) とやま環境財団機関紙の発行

県内の環境活動団体の紹介や情報提供をするため、機関紙「きょうせい」を発行した。 8月、1月に各2,000部

4. 地球温暖化防止活動推進センター事業

富山県地球温暖化防止活動推進センターとして、地球温暖化防止活動アドバイザーを配置し、地球温暖化対策や省エネに関する相談窓口の設置及び温暖化防止の普及啓発、地球温暖化防止活動推進員の活動支援を行った。

また、家庭のエコロジ一度の受診を希望される家庭へうちエコ診断員を派遣し、温室効果ガス削減に向けたオーダーメイド型省エネ提案を行う「うちエコ診断事業」を実施するなど地球温暖化防止の普及啓発を行った。

(1) 地球温暖化防止活動アドバイザーの設置事業

地球温暖化防止に向けて、県民からの相談に対応するとともに、県民に対する普及啓発や指導助言、調査業務を行った。

・相談件数 (平成26年2月末現在)

個人	企業	団体	行政	計
104件	59件	9件	2件	171件

・相談内容

区 分	件 数
省エネ技術	5
省エネ商品	4
県の補助制度	81
国・市町村の補助制度	27
その他(太陽光発電アンケート)	86
計	203

(2) 地球温暖化防止活動推進員活動支援事業

県から委嘱した地球温暖化防止活動推進員に対して、情報提供や資材・資料の提供等を通じて、活動を支援した。

また、地球温暖化活動推進員の養成講座も実施した。

【地球温暖化防止活動推進員研修(全5回)】

第1回富山県地球温暖化防止活動推進員研修

- ・開催日 平成25年5月18日(土)
- ・開催場所 サンシップとやま 701
- ・内 容 グループセッション「推進員の活動」
推進員が5つのグループに分かれ、各々のテーマについて
討論
- ・参加者 32名

第2回富山県地球温暖化防止活動推進員研修(実地研修)

- ・開催日 平成25年8月21日(水)
- ・研修先 ①富山太陽光発電所PR館
 - ・館内での説明
 - ・発電所全体の見学

②NPO法人こば

- ・小水力発電の説明
- ・有機農業畑の見学
- ・太陽光発電の説明
- ・旧小羽小学校内において質疑応答

・参加者 15名

第3回富山県地球温暖化防止活動推進員研修・養成講座

- ・開催日 平成25年10月20日(日)
- ・開催場所 富山市南総合公園 体育文化センター3階研修室
- ・内容
 - ・今夏の異常気象の原因等
 - ・「特別警報」の開始について
 - ・地球温暖化の現状(世界・日本・富山)と今後の予測
 - ・効果的なチラシの作り方
- ・参加者 24名

第4回富山県地球温暖化防止活動推進員研修・養成講座

- ・開催日 平成25年12月14日(土)
- ・開催場所 サンシップとやま 福祉ホール
- ・内容 富山県地球温暖化防止県民大会への参加
- ・参加者 25名

第5回富山県地球温暖化防止活動推進員研修・養成講座

- ・開催日 平成26年2月15日(土)
- ・開催場所 ボルファートとやま 4階 琥水の間
- ・内容
 - ・自然エネルギーによる温暖化対策
 - ・昔と今のライフスタイルの違い
 - ・地域における取組み①「市町村との連携」
 - ・地域における取組み②「地域住民との関わり」
 - ・グループワーク「今年度の活動をふりかえろう！」
 - ・平成25年度富山県地球温暖化防止活動推進センターの活動と今後の取組みについて
 - ・養成講座受講者に修了証の授与
- ・参加者 33名

【地球温暖化防止活動推進員養成講座(全5回)】

第1回地球温暖化防止活動推進員養成講座

- ・開催日 平成25年9月28日(日)
- ・開催場所 サンシップとやま 604
- ・内容
 - ・地球温暖化とは
 - ・富山県における地球温暖化防止施策について
 - ・とやま環境財団の取組み
 - ・地球温暖化防止活動推進員とは
 - ・「とやま環境チャレンジ10」について
 - ・地球温暖化に対して、私たちができる取組み
 - ・普及啓発ツールの体験
- ・参加者 15名

第2回地球温暖化防止活動推進員養成講座

- ・開催日 平成25年10月20日(土)
- ・開催場所 富山市南総合公園
- ・内容 1. とやま環境フェア2013内にて財団ブースの出展協力
2. とやまエコ・ストア制度スタート記念シンポジウム聴講
(1,2のどちらかを選んで参加)
- ・参加者 6名

第3回地球温暖化防止活動推進員養成講座 参加者 7名
(※第3回地球温暖化防止活動推進員研修と併催)

第4回地球温暖化防止活動推進員養成講座 参加者 8名
(※第4回地球温暖化防止活動推進員研修と併催)

第5回地球温暖化防止活動推進員養成講座 参加者 11名
(※第5回地球温暖化防止活動推進員研修と併催)

(3) うちエコ診断事業((一社)地球温暖化防止全国ネット委託)

地球温暖化防止活動推進員等を「うちエコ診断員」として認定し、受診を希望する家庭等への派遣を通じて、各家庭の状況に応じた有効な省エネ対策を費用対効果とともに提案する診断を実施した。

- ・診断員 7名
- ・診断件数 50件

(4) 地域活動支援・連携促進事業(環境省補助事業)

地域で活動するNPO法人等と共同で、地球温暖化防止活動事業を実施することにより、CO₂の排出抑制及び地域の活性化を図る。

(5) 地球温暖化防止活動促進事業((一社)地球温暖化防止全国ネット委託事業)

富山県から指定を受けている「富山県地球温暖化防止活動推進センター」としての基盤強化を図るため、地球温暖化防止に関する情報の集積や地球温暖化防止に資する人材育成等の事業を行った。

(6) 家庭・事業所における節電・省エネ促進事業(震災等緊急雇用対応事業)

CO₂排出量の増加が著しい家庭やオフィス等の節電・省エネを促進することにより、CO₂の排出抑制を図った。また、住宅用太陽光発電システムの普及促進に資する知見を得るため、普及状況等のアンケート調査を行った。

- ① 地球温暖化対策・省エネサポートデスクの運営等
- ② うちエコ診断事業の実施
 - ・診断員 20名
 - ・診断件数 102件
- ③ 事業者向け節電・省エネ講習会の開催
- ④ 住宅用太陽光発電システム普及状況等実態調査

(7) 中小企業省エネ診断事業

中小の事業所からエネルギー使用の実態把握や分析、調査などの相談を受け、

地球温暖化防止活動を推進した。

診断対象：10社

(環境省補助事業(地域活動支援・連携促進事業)として実施)

(8) 住宅用太陽光発電システム導入促進補助事業

家庭における温室効果ガス削減の取組みとして、太陽光発電システムの導入促進を図るための県補助金申請受付け及び審査、補助金交付等の事務を行った。

- ・申請受付件数(平成26年2月末)1,297件(当初計画より360件増)
- ・補助金額：50千円/件

5. エコアクション21地域事務局事業

エコアクション21制度の普及啓発を、セミナーやホームページ、メールマガジン等を活用して実施した。

① エコアクション21第5回富山県事業者交流会の開催

- ・主催 (公財)とやま環境財団(共催:富山県、エコアクション21中央事務局)
- ・開催日 平成26年2月19日(水)
- ・場所 パレブラン高志会館 カルチャーホール
- ・参加者 EA21認証取得事業者、認証取得取組み事業者、判定委員、審査人
- ・内容
 - ・エコアクション21富山県環境レポート大賞の表彰 4事業所
 - ・事例発表 3社(建設業1社、廃棄物処理業1社、電気通信設備業1社)
 - ・パネルディスカッション 「審査人から見た審査のポイント」

② エコアクション21(環境経営システム)説明会・相談会の開催

「環境マネジメント導入セミナー」におけるEA21認証登録事業者事例発表及び個別相談会開催

主催：富山県立大学、共催：(公財)とやま環境財団

開催日：平成26年3月14日(金)

③ エコアクション21自治体イニシアティブ・プログラム事前セミナーの開催

- ・開催日 平成25年9月24日(火)
- ・場所 富山県民会館
- ・参加者 エコアクション21認証取得予定者
- ・内容
 - ・エコアクション21の必要性和概要
 - ・エコアクション21自治体イニシアティブ・プログラムについて
 - ・事例発表

④ 登録件数 103社

(3) エコアクション21自治体イニシアティブ・プログラムの推進

平成25年度は8事業者からの取組申請を受け、認証取得に向け6回の指導講習会を開催した。

- ・期間 平成25年10月～26年2月
- ・場所 富山県総合福社会館 富山県民会館 パレブラン高志会館
- ・参加者 エコアクション21認証取得予定者

- ・内 容
 - ・エコアクション 21 ガイドラインの説明
 - ・エコアクション 21 認証取得に向けての指導講習

(4) 関係企業グリーン化プログラムの実施

マツダオートザム販売会社に計4回の講習会を実施中（2回実施済）、エコアクション 21 認証取得を支援。

- ・期 間 平成 26 年 1 月～26 年 5 月
- ・場 所 とやま環境財団
- ・参加事業者 2 社（参加事業者は今後認証・登録申請見込み）

6. 運営体制強化事業

当財団の事業、特に地球温暖化対策について現状及び課題を整理し、「意識啓発」から「協働・実践」へと効果的・効率的な事業展開を図るため、次の事業を行った。

- ・ 財団の事業を効率的に実施するため、コアとなる職員を確保し養成した。
〔 経理担当職員の退職を受け、26 年度から新たに正規職員を採用することとした。 〕
- ・ 財団の財政基盤強化のため、国庫補助金、民間助成制度等を活用した事業展開や推進方法等を検討した。
- ・ NPO 法人や企業による環境保全活動の活性化、定着化を図り、財団と協働した事業展開を図るための方策を検討した。
- ・ 平成 25 年 4 月 1 日より、公益財団法人として新たなスタートをした。

(参考資料 1)

1 後援・協賛事業 (22 件)

区分	名称	開催年月日	場所	主催
1	アースデイとやま 2013	H25. 5. 19	富山城址公園	アースデイとやま 2013 実行委員会
2	自然を愛する人のための樹戯夢 (じゅげむ) 自然塾	H25. 4. 28～ H25. 12. 15	富山県 岐阜県	NPO 法人 森林総合支援センター
3	ジャパン・ワイルドライフ・フィルム・フェスティバル 2013	H25. 8. 8～ H25. 8. 11	富山市国際会議場 他	NPO 法人 地球映像ネットワーク
4	砺波市民ごみゼロ運動に対する後援について	H25. 4. 7 H25. 5. 26	・旧砺波市内及び 種田地区 ・種田地区を除く 旧庄川町内	砺波市環境美化対策委員会
5	平成 25 年度環境月間ポスターコンクールの協賛について	H25. 6 月	県内ショッピングセンター等	富山県
6	水みらいプロジェクト 2013 チャレンジ! 学校水族館	H26. 3 月末	富山テレビ特別番組 (予定)	水みらいプロジェクト実行委員会 (富山テレビ放送株式会社内)
7	漂着物アート展 2013	H25. 6. 6～ H25. 6. 24	氷見市海浜植物園 1 F ギャラリー	公益財団法人 環日本海環境協力センター
8	初夏の自然観察会	H25. 6. 2	美女平地内	富山県ナチュラリスト協会
9	第 21 回富山県ナチュラリスト黒部大会	H25. 10. 27	黒部市愛本地区	富山県ナチュラリスト団体連絡会・黒部峡谷ナチュラリスト研究会
10	ツリークライミング親子体験会	H25. 8. 11	県民公園太閤山ランド 水辺の広場周辺	NPO 法人 森林総合支援センター
11	けんせいきょう祭り 2013	H25. 10. 12、 13	富山産業展示館 (テクノホール)	富山県生活協同組合

12	第 58 回富山県環境保健衛生大会	H25. 11. 9	氷見市民会館	富山県環境保健衛生連合会
13	第8回射水市環境とくらしフェア	H25. 10. 6	射水市ミライクル館	射水市環境とくらしフェア実行委員会
14	とうぶふれあいフェスタ 2013	H25. 10. 27	不二越体育館	・東部校下環境保健衛生連合会 ・とうぶふれあいフェスタ実行委員会
15	鍋で「ウォームシェア・とやま」キャンペーン	H25. 11. 1 ~ H26. 1. 31		富山テレビ放送株式会社
16	平成 25 年度秋の自然観察会	H25. 10. 6	朝日町立自然公園	富山県チャリタス協会
17	北陸新幹線開業カウントダウン・とやま元気企業創造展示商談会 “とやまで発掘“フード&インテリアショー”	H25. 12. 18、 19	高岡テクノドーム	富山県商工会連合会 県下 12 商工会
18	平成 25 年度富山県立大学産学官連携環境シンポジウム	H25. 12. 13	富山県民会館 3 階 304 会議室	富山県立大学
19	新エネルギーフォーラム 2013	H25. 12. 7	富山県民会館 401 号室	富山県小水力利用推進協議会
20	平成 25 年度冬の自然観察会	H26. 2. 23	富山市立山山麓周辺	富山県チャリタス協会
21	地熱活用を考えるシンポジウム～宇奈月温泉地域地熱開発理解促進事業成果報告会～	H26. 3. 16	ホテルアクア黒部	宇奈月温泉地域地熱開発促進コンソーシアム
22	環境マネジメントセミナー	H26. 3. 14	富山県立大学 地域協働支援室	富山県立大学

(参考資料2)

1 会議の開催状況（平成25年度より公益財団法人に移行）

(1) 理事会

開催日	名称	開催場所	出席者数	議題等
H25. 4. 26	第1回理事会	(書面)	理事 13名 監事 2名	評議員会の開催の議決の件について 評議員会の議決事項 理事の交代 小出 薫→長井 忍 監事の交替 飯田久範→天坂幸治
H25. 5. 29	第2回理事会	富山県民 会館 302号室	理事 11名 監事 2名	平成24年度事業報告及び収支決算について 定時評議員会の招集の議決の件について
H25. 7. 5	第3回理事会	(書面)	理事 13名 監事 2名	理事の報酬等の額について 報酬の臨時的減額措置
H26. 3. 26	第4回理事会	サンシッ プとやま 601	理事 8名 監事 2名	・平成25年度事業報告（見込み）について ・平成25年度収支予算の補正（案）について ・平成26年度事業計画（案）について ・平成26年度収支予算（案）について ・平成26年度資金運用方針（案）について

(2) 評議員会

開催日	名称	開催場所	出席者数	議題等
H25. 5. 2	第1回評議員会	(書面)	評議員 6名	理事の選任について 小出 薫→長井 忍 監事の選任について 飯田久範→天坂幸治
H25. 6. 28	第2回評議員会	富山県 民会館 704号室	評議員 5名	平成24年度事業報告及び収支決算について

(3) 県土美化推進県民会議及び環境とやま県民会議

開催日	名 称	開催場所	出席者数	議 題 等
H25. 4. 25	県土美化推進県民会議 総会	サンシップ とやま福祉 ホール	120 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県土美化推進功労者の表彰 ・ 平成 24 年度県土美化推進運動の実施報告 ・ 平成 25 年度県土美化推進運動実施要領の承認
H25. 6. 11	環境とやま 県民会議 第 1 回幹事会	(書面)	19 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 24 年度事業報告 ・ 平成 25 年度事業計画 (案) ・ 平成 25 年度環境とやま県民会議総会等の開催
H25. 6. 22	環境とやま 県民会議 総会	富山電気 ビルデイ ング	250 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境保全功労者表彰 ・ 環境月間ポスターコンクール入賞者表彰 ・ 環境とやま県民会議・活動方針報告
H25. 10. 7	環境とやま 県民会議 第 2 回幹事会	富山 県民会館 612 号室	12 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 25 年度環境とやま県民会議総会及びエコライフ・アクト大会の開催報告 ・ 「とやま環境フェア 2013」の開催 ・ 平成 25 年度富山県ごみゼロ推進県民大会の実施要領 ・ 平成 25 年度環境とやま県民会議会長表彰 (ごみゼロ・リサイクルの推進に該当する活動) 受賞者の選考
H25. 10. 20	富山県ごみ ゼロ推進県 民大会	富山市南総 合公園 体 育文化セン ター	約 200 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境保全功労者表彰 ・ 平成 25 年度ごみゼロ推進大運動実施状況報告 ・ 「とやまエコ・ストア制度」オープニングセレモニー ・ レジ袋削減 5 周年/とやまエコ・ストア制度スタート記念シンポジウム ・ ほしぞら・あおぞら写真絵画コンテスト表彰 ・ エコソング「ピカピカの地球」合唱・エコライフ宣言
H25. 11. 25	環境とやま 県民会議 第 3 回幹事会	(書面)	20 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 25 年度富山県地球温暖化防止県民大会実施要領 ・ 平成 25 年度環境とやま県民会議会長表彰 (地球温暖化防止の推進に該当する活動) 受賞者の選考 ・ とやま環境フェア 2013 及び富山県ごみゼロ推進県民大会の開催報告
H25. 12. 14	富山県地球 温暖化防止 県民大会	サンシップ とやま福祉 ホール	約 200 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境とやま県民会議会長表彰 ・ とやまストップ温暖化アクト賞表彰 ・ 環境イベント ウォームビズファッションショー ウォームシェア環境活動発表
H25. 3. 12	県土美化推 進県民会議 幹事会	サンシッ プとやま 704 号室	15 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 25 年度県土美化推進運動の実施状況 ・ 平成 26 年度県土美化推進運動実施要領(案) ・ 平成 26 年度県土美化推進功労会長表彰受賞者の選考 ・ 平成 26 年度県土美化推進県民会議総会の開催

2 基本財産等の状況

(1) 基本財産 (単位；千円)

区 分	目 標 額	24年度末 受領額	25年度増減額	25年度末 受領額
県	200,000	200,000	0	200,000
市町村	100,000	100,000	0	100,000
民 間	300,000	284,900	0	284,900
計	600,000	584,900	0	584,900

(2) 環境保全活動推進基金 (単位；千円)

区 分	24年度末 受領額	25年度増減額	25年度末 受領額
民 間	46,530	0	46,530

(3) 賛助会員

区 分	会 員 数	賛助会費額	備 考
個 人	187人	320千円	2,000円×160人
法人・団体	363団体	6,960千円	10,000円×696口
計	個人・団体	7,280千円	

〔 個 人 5名減
法人・団体 1団体増 〕